



平成 17年 3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成 17年 2月 3日

上場会社名 ダイセル化学工業株式会社

上場取引所 東大

コード番号 4202

本社所在都道府県

(URL <http://www.daicel.co.jp>)

大阪府

代 表 者 代表取締役社長 小川 大介

問合せ先責任者 IR広報グループリーダー 畑 理史

TEL (03) 6711 - 8121

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 :無
 ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 :無
 ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 :有
 連結(新規) 2社 (除外) -社 持分法(新規) -社 (除外) -社

2. 17年 3月期第3四半期の財務・業績の概況(平成 16年 4月 1日 ~ 平成 16年 12月 31日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(注) 百万円単位表示の金額については百万円未満切捨て

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期)純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年 3月期第3四半期	227,079	9.0	21,457	41.1	19,552	86.7	8,901	164.2
16年 3月期第3四半期	208,383	-	15,212	-	10,474	-	3,369	-
(参考) 16年 3月期	281,739		21,206		15,262		5,166	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年 3月期第3四半期	24.61	—
16年 3月期第3四半期	9.31	—
(参考) 16年 3月期	14.21	—

(注)売上高・営業利益・経常利益・四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年 3月期第3四半期	408,836	169,230	41.4	468.09
16年 3月期第3四半期	397,103	157,639	39.7	435.54
(参考) 16年 3月期	381,484	160,478	42.1	443.35

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年 3月期第3四半期	26,686	△ 20,235	△ 778	18,456
16年 3月期第3四半期	23,013	△ 14,059	△ 2,836	19,475
(参考) 16年 3月期	32,216	△ 18,941	△ 13,957	12,237

3. 平成17年 3月期の連結業績予想(平成 16年 4月 1日 ~ 平成 17年 3月 31日)

当社を取り巻く厳しい経営環境は今後も当面継続するものと考えられますが、当第3四半期につきましては、ほぼ予測どおりの業績で推移しており、現時点では大きな変動がないことから、前回公表の通期の業績予想は修正していません。

(参考)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	301,000	23,500	10,000	27.66

経営成績及び財政状態

・ 経営成績

当第3四半期までのわが国経済は、企業収益の改善とそれに伴う雇用情勢の改善など、景気回復の兆しは見られますものの、混迷の度を深める国際情勢、原燃料価格の高騰、景気を牽引していたIT関連分野の在庫調整、米国のいわゆる双子の赤字に起因するドル安円高への懸念など、先行きに不透明感も出てきており、楽観を許さない状況のうちに推移いたしました。

このような環境の中、当第3四半期末までの連結業績は、売上高 2,270 億 79 百万円（前年同期比 9.0%増）、営業利益 214 億 57 百万円（前年同期比 41.1%増）、経常利益 195 億 52 百万円（前年同期比 86.7%増）、四半期純利益 89 億 1 百万円（前年同期比 164.2%増）となりました。

事業部門別の状況は次のとおりです。

[セルロース事業部門]

酢酸セルロースは、LCD用フィルム向け需要の増加、たばこフィルター用トウおよび繊維向け需要の堅調な推移などにより、販売数量、売上高ともに増加いたしました。

たばこフィルター用トウは、国内におきましては、販売数量、売上高ともに増加いたしました。海外におきましては、大手たばこメーカーの拠点を始めとして、アジア、アフリカ地域における需要は依然として旺盛でありましたが、円高の影響により、売上高は減少いたしました。

WSP（水溶性高分子）は、塗料、医薬、化粧品および食品用途での拡販が寄与したものの、水産用途での需要不振や第3四半期における石油掘削用途の落ち込みにより、販売数量、売上高ともに減少いたしました。

当部門の売上高は、373 億 92 百万円（前年同期比 3.2%増）、営業利益は、73 億 98 百万円（前年同期比 10.8%減）となりました。

[有機合成事業部門]

主力製品の酢酸は、酢酸ビニルならびにテレフタル酸向けの需要が好調で、販売数量、売上高ともに増加いたしました。

酢酸誘導体および各種溶剤類などの汎用品は、全般的に需要が堅調に推移する中、電子材料向け溶剤類の拡販などが寄与して、販売数量、売上高ともに増加いたしました。

ファインケミカル製品は、原燃料価格上昇分の販売価格への転嫁は遅れておりますが、電子材料向け需要が好調であったこと、およびポリウレタン向け需要の堅調な推移などにより、販売数量、売上高ともに増加いたしました。

医薬中間体は、一部製品の需要減少や、競争の激化などにより、販売数量、売上高ともに減少いたしました。

光学異性体分離カラムは、耐溶剤型カラムの新規上市もあり、海外における販売が好調で、売上高は増加いたしました。

当部門の売上高は、580 億 81 百万円（前年同期比 5.0%増）、営業利益は、42 億 84 百万円（前年同期比 30.4%増）となりました。

[合成樹脂事業部門]

ポリアセタール樹脂、PBT樹脂などのエンジニアリングプラスチックは、国内自動車分野向けならびにデジタル家電向け、中国向けを中心に好調に推移し、販売数量、売上高とも大幅に増加いたしました。

AS・ABS樹脂、エンブラアロイ樹脂を中心とした樹脂コンパウンド事業は、主に高機能エンブラアロイ樹脂が自動車およびデジタル家電向けに好調に推移し、汎用品の中国における販売も好調で、販売数量、売上高ともに増加いたしました。

シート事業は、二軸延伸シートは、食品包装容器市場の好調と新規顧客開拓の進捗により、販売数量、売上高ともに増加いたしました。押出しシートは、電子材料包装用など高付加価値市場の開発に注力しておりますが、販売数量、売上高ともにほぼ横這いとなりました。

成形容器、緩衝材などの製品事業は、環境対応新素材や新製品の開発を含めた着実な市場開拓を進めるとともに、高付加価値製品の販売に加え、原燃料価格上昇に伴う販売価格是正に注力した結果、販売数量、売上高ともに増加いたしました。

その他の樹脂加工事業は、土木分野の需要低迷、ユーザーの海外移転による国内空洞化など厳しい状況にありますが、一部建築資材の需要増などにより、売上高は増加いたしました。

当部門の売上高は、1,001億61百万円(前年同期比12.7%増)、営業利益は、105億48百万円(前年同期比83.3%増)となりました。

[火工品事業部門]

自動車のエアバッグ用インフレーター(ガス発生装置)は、国内自動車生産台数が堅調に推移する中、特に側突系の小型・軽量ハイブリッドインフレーターがサイドエアバッグ、カーテンシールドエアバッグ、ニーエアバッグ向けに採用が拡大していること、運転席用・助手席用の新型デュアル(2段出力)インフレータの販売が順調に推移していることに加え、米国、欧州など海外市場における販売も好調なことから、販売数量、売上高ともに大幅に増加いたしました。

特機事業は、ミサイル構成部品および発射薬は増加いたしました。航空機搭乗員緊急脱出装置が防衛庁の調達数量減少の影響を受け、売上高は微減となりました。

当部門の売上高は、263億98百万円(前年同期比14.2%増)、営業利益は、47億73百万円(前年同期比17.3%増)となりました。

[その他事業部門]

水処理用分離膜モジュールなどのメンブレン事業は、医療用分野は横這いとなりましたが、一般産業分野が好調に推移したことにより、売上高は増加いたしました。

プリントメディアなどのその他事業は、拡販等を進めましたものの、一部製品の需要減少により、売上高は減少いたしました。

当部門の売上高は、50億46百万円(前年同期比4.6%増)、営業利益は、2億16百万円(前年同期は8百万円)となりました。

・財政状態

1．資産、負債及び資本の状況

総資産は、主として中国における新規設備投資による建設仮勘定の増加や原燃料価格上昇によるたな卸資産の増加などにより、前期末に比し 273 億 52 百万円増加し、4,088 億 36 百万円となりました。

負債は、原燃料価格上昇による買掛金の増加などにより、前期末に比し 162 億 23 百万円増加し、2,100 億円となりました。有利子負債は 29 億 85 百万円増加し 1,216 億 27 百万円となり、総資産に占める有利子負債の割合は 29.7%となりました。

また、株主資本は、前期末に比し 87 億 52 百万円増加し、1,692 億 30 百万円となり、株主資本比率は 41.4%となりました。

2．当第3四半期（平成16年4月1日～平成16年12月31日）のキャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の増加は、266 億 86 百万円（前年同期比 16.0%増）となりました。前年同期との差の要因は、主として法人税等の還付を受けたことを含む法人税等の支払額の一時的な減少によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の減少は、202 億 35 百万円（前年同期比 43.9%増）となりました。前年同期との差の要因は、主として中国における新規設備取得による有形固定資産の取得に伴う支出の増加によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の減少は、7 億 78 百万円（前年同期比 72.6%減）となりました。前年同期との差の要因は、主として長期借入金の返済による支出の減少によるものであります。

以上の結果、当第3四半期末における現金及び現金同等物は、前期末に比し 62 億 19 百万円増加し、184 億 56 百万円となりました。

第3四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前年第3四半期 (平成15年12月31日現在)	当第3四半期 (平成16年12月31日現在)	前 期 (平成16年3月31日現在)	増 減() (対平成16年3月31日)
		金額	金額	金額	金額
(資産の部)					
流動資産		(157,281)	(162,752)	(141,233)	(21,519)
現金及び預金		17,836	17,459	10,573	6,886
受取手形及び売掛金		74,707	81,522	71,225	10,297
有価証券		1,769	1,024	1,733	709
たな卸資産		48,534	50,881	45,178	5,703
その他		14,559	12,055	12,697	642
貸倒引当金		125	191	175	16
固定資産		(239,821)	(246,083)	(240,251)	(5,832)
1.有形固定資産		(168,497)	(170,725)	(165,710)	(5,015)
建物及び構築物		54,076	52,185	53,063	878
機械装置及び運搬具		76,795	71,761	73,609	1,848
土地		27,954	28,231	28,030	201
建設仮勘定		5,894	14,673	7,243	7,430
その他		3,775	3,873	3,763	110
2.無形固定資産		8,820	7,776	8,380	604
3.投資その他の資産		(62,503)	(67,582)	(66,160)	(1,422)
投資有価証券		52,749	58,598	56,248	2,350
その他		10,340	9,435	10,441	1,006
貸倒引当金		586	452	529	77
資産合計		397,103	408,836	381,484	27,352

(注) 増減は当第3四半期末と前期末との比較で表示しております。

(単位：百万円)

科 目	期 別	前年第3四半期 (平成15年12月31日現在)	当第3四半期 (平成16年12月31日現在)	前 期 (平成16年 3月31日現在)	増 減() (対平成16年 3月31日)
		金額	金額	金額	金額
(負債の部)					
流動負債		(113,621)	(122,370)	(105,093)	(17,277)
支払手形及び買掛金		43,823	50,862	41,665	9,197
一年内に償還する社債		-	10,000	10,000	-
短期借入金		33,874	26,499	23,150	3,349
一年内に返済する長期借入金		10,898	11,504	9,755	1,749
未払法人税等		1,813	4,121	1,456	2,665
その他		23,211	19,382	19,066	316
固定負債		(97,739)	(87,630)	(88,684)	(1,054)
社 債		50,000	40,000	40,000	-
長期借入金		35,579	33,624	35,737	2,113
退職給付引当金		6,156	6,513	6,203	310
その他		6,004	7,492	6,743	749
負債合計		211,361	210,000	193,777	16,223
(少数株主持分)					
少数株主持分		28,102	29,605	27,228	2,377
(資本の部)					
資 本 金		36,275	36,275	36,275	-
資 本 剰 余 金		31,377	31,378	31,377	1
利 益 剰 余 金		77,532	85,725	79,202	6,523
その他有価証券評価差額金		15,550	19,222	17,418	1,804
為替換算調整勘定		2,146	2,333	2,839	506
自己株式		950	1,037	956	81
資本合計		157,639	169,230	160,478	8,752
負債、少数株主持分及び資本合計		397,103	408,836	381,484	27,352

(注) 増減は当第3四半期末と前期末との比較で表示しております。

第3四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前年第3四半期 (自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)		当第3四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)		前期 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)		増減() (対前年第3四半期)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率
売上高	208,383	100.0	227,079	100.0	281,739	100.0	18,696	9.0
売上原価	153,521	73.7	166,476	73.3	207,807	73.8	12,955	8.4
売上総利益	54,861	26.3	60,603	26.7	73,931	26.2	5,742	10.5
販売費及び一般管理費	39,649	19.0	39,145	17.2	52,724	18.7	504	1.3
営業利益	15,212	7.3	21,457	9.5	21,206	7.5	6,245	41.1
営業外収益	1,387	0.7	1,855	0.8	1,918	0.7	468	33.7
受取利息	160		152		189		8	
受取配当金	376		432		382		56	
持分法による投資利益	319		247		280		72	
為替差益	-		126		-		126	
その他	529		895		1,066		366	
営業外費用	6,125	3.0	3,760	1.7	7,863	2.8	2,365	38.6
支払利息	1,956		1,592		2,550		364	
為替差損	1,447		-		1,878		1,447	
パートナーシップ投資損失	938		-		918		938	
その他	1,783		2,167		2,514		384	
経常利益	10,474	5.0	19,552	8.6	15,262	5.4	9,078	86.7
特別利益	731	0.4	88	0.1	1,445	0.5	643	88.0
固定資産処分益	165		48		879		117	
投資有価証券売却益	565		-		566		565	
補助金収入	-		40		-		40	
特別損失	6,680	3.2	854	0.4	8,651	3.0	5,826	87.2
固定資産除却損	672		814		2,504		142	
固定資産圧縮損	-		40		-		40	
投資有価証券評価損	62		-		32		62	
関係会社整理損	3,453		-		3,128		3,453	
訴訟関連損失	2,166		-		2,547		2,166	
特別退職費用	325		-		439		325	
税金等調整前 四半期(当期)純利益	4,525	2.2	18,787	8.3	8,055	2.9	14,262	315.2
法人税、住民税及び事業税	2,788	1.4	4,789	2.1	2,704	1.0	2,001	71.8
法人税等調整額	3,107	1.5	2,026	0.9	1,628	0.6	5,133	
少数株主利益	1,474	0.7	3,069	1.4	1,813	0.7	1,595	108.2
四半期(当期)純利益	3,369	1.6	8,901	3.9	5,166	1.8	5,532	164.2

第3四半期キャッシュフロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前年第3四半期 (自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)	当第3四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	前 期 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)
		金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		4,525	18,787	8,055
減価償却		18,228	16,760	24,514
受取利息及び受取配当金		537	585	571
支払利息		1,956	1,592	2,550
持分法による投資利益		319	247	280
固定資産除売却損		506	765	1,625
関係会社整理損		3,453	-	3,128
訴訟関連損失		2,166	-	2,547
売上債権の増減額(増加：)		1,701	9,865	1,867
たな卸資産の増減額(増加：)		4,349	5,467	1,245
仕入債務の増減額(減少：)		3,647	8,847	1,400
その他の		4,587	2,873	3,107
小計		32,164	27,715	46,699
利息及び配当金の受取額		616	1,330	733
利息の支払額		1,708	1,416	2,551
関係会社整理損の支出		35	-	1,858
訴訟関連損失の支出		21	61	2,501
法人税等の支払額		8,001	2,720	8,305
法人税等の還付額		-	1,839	-
営業活動によるキャッシュ・フロー		23,013	26,686	32,216
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出		12,331	17,997	17,056
有形固定資産の売却による収入		49	97	664
無形固定資産の取得による支出		3,655	602	3,934
投資有価証券の取得による支出		933	1,137	939
投資有価証券の売却等による収入		2,141	275	2,282
貸付けによる支出		440	1,237	537
貸付金の回収による収入		996	405	1,156
その他の		114	38	576
投資活動によるキャッシュ・フロー		14,059	20,235	18,941
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額(減少：)		6,266	3,138	4,200
長期借入による収入		8,498	5,243	12,705
長期借入金の返済による支出		15,441	6,227	20,296
少数株主からの払込による収入		747	269	747
自己株式の取得による支出		23	62	30
自己株式の売却による収入		3	3	4
配当金の支払額		2,170	2,169	2,170
少数株主への配当金の支払額		717	974	717
財務活動によるキャッシュ・フロー		2,836	778	13,957
現金及び現金同等物に係る換算差額				
現金及び現金同等物の増減額(減少：)		665	378	1,075
現金及び現金同等物の期首残高		5,452	6,051	1,757
現金及び現金同等物の期首残高		13,524	12,237	13,524
新規連結子会社増加による現金及び現金同等物の増加高		548	168	548
連結子会社減少による現金及び現金同等物の減少高		49	-	78
現金及び現金同等物の期末残高		19,475	18,456	12,237

セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

前年第3四半期（自平成15年4月1日 至平成15年12月31日）

（単位：百万円）

	セルロース 事業	有機合成 事業	合成樹脂 事業	火工品 事業	その他 事業	計	消去又は 全社	連 結
売 上 高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	36,233	55,323	88,893	23,106	4,825	208,383	-	208,383
(2) セグメント間 の内部売上高	1,329	7,410	39	-	6,755	15,534	(15,534)	-
計	37,563	62,734	88,933	23,106	11,581	223,918	(15,534)	208,383
営 業 費 用	29,269	59,449	83,176	19,037	11,572	202,505	(9,334)	193,171
営 業 利 益	8,293	3,285	5,756	4,068	8	21,412	(6,200)	15,212

当第3四半期（自平成16年4月1日 至平成16年12月31日）

（単位：百万円）

	セルロース 事業	有機合成 事業	合成樹脂 事業	火工品 事業	その他 事業	計	消去又は 全社	連 結
売 上 高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	37,392	58,081	100,161	26,398	5,046	227,079	-	227,079
(2) セグメント間 の内部売上高	1,365	8,175	37	-	7,575	17,155	(17,155)	-
計	38,757	66,257	100,199	26,398	12,621	244,234	(17,155)	227,079
営 業 費 用	31,359	61,972	89,650	21,624	12,405	217,012	(11,391)	205,621
営 業 利 益	7,398	4,284	10,548	4,773	216	27,221	(5,763)	21,457

前 期（自平成15年4月1日 至平成16年3月31日）

（単位：百万円）

	セルロース 事業	有機合成 事業	合成樹脂 事業	火工品 事業	その他 事業	計	消去又は 全社	連 結
売 上 高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	48,179	74,915	119,298	32,541	6,804	281,739	-	281,739
(2) セグメント間 の内部売上高	1,785	9,815	46	-	9,292	20,940	(20,940)	-
計	49,964	84,731	119,345	32,541	16,096	302,679	(20,940)	281,739
営 業 費 用	39,138	79,930	111,796	26,572	15,831	273,270	(12,737)	260,532
営 業 利 益	10,826	4,801	7,549	5,968	264	29,409	(8,202)	21,206

（注） 1．事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業区分に属する主要な製品の名称等

セルロース事業	酢酸セルロース、たばこフィルター用トウ、CMC他
有機合成事業	酢酸及び酢酸誘導体、カプロラクトン誘導体、エポキシ化合物、各種医薬中間体、光学異性体分離カラム他
合成樹脂事業	ポリアセタール樹脂、PBT樹脂、AS・ABS樹脂、エンプラアロイ樹脂、各種合成樹脂成形加工品他
火工品事業	自動車エアバッグ用インフレーター、航空機搭乗員緊急脱出装置、発射薬他
その他事業	水処理用分離膜モジュール、運輸倉庫業他

3. 「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は以下のとおりであります。(単位：百万円)

	前年第3四半期	当第3四半期	前 期	主な内容
消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額	6,200	5,763	8,202	提出会社の基礎研究及び管理部門等に係る費用

(2)所在地別セグメント情報

前年第3四半期(自平成15年4月1日至平成15年12月31日)

(単位：百万円)

	日 本	アジア	その他	計	消去又は全社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	169,055	32,171	7,156	208,383	-	208,383
(2) セグメント間の内部売上高	24,256	4,107	211	28,575	(28,575)	-
計	193,312	36,278	7,367	236,958	(28,575)	208,383
営 業 費 用	175,674	32,982	6,888	215,546	(22,375)	193,171
営 業 利 益	17,637	3,296	479	21,412	(6,200)	15,212

当第3四半期(自平成16年4月1日至平成16年12月31日)

(単位：百万円)

	日 本	アジア	その他	計	消去又は全社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	181,607	36,449	9,022	227,079	-	227,079
(2) セグメント間の内部売上高	28,860	4,319	219	33,398	(33,398)	-
計	210,467	40,768	9,241	260,478	(33,398)	227,079
営 業 費 用	188,111	36,719	8,425	233,256	(27,634)	205,621
営 業 利 益	22,356	4,049	816	27,221	(5,763)	21,457

前 期 (自 平成 15 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	日 本	アジ ア	そ の 他	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	228,551	43,446	9,742	281,739	-	281,739
(2) セグメント間の内部売上高	33,314	4,955	245	38,514	(38,514)	-
計	261,865	48,402	9,987	320,254	(38,514)	281,739
営 業 費 用	237,420	44,038	9,385	290,844	(30,312)	260,532
営 業 利 益	24,445	4,363	601	29,409	(8,202)	21,206

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 (1) アジ ア 香港、シンガポール、中国、台湾、タイ、マレーシア
 (2) そ の 他 北米、ヨーロッパ
 3. 「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は、「事業の種類別セグメント情報」の「(注)3」と同一であります。

(3)海 外 売 上 高

前年第3四半期 (自 平成 15 年 4 月 1 日 至 平成 15 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	アジ ア	そ の 他	計
・ 海 外 売 上 高	44,308	13,565	57,874
・ 連 結 売 上 高			208,383
・ 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	21.3	6.5	27.8

当第3四半期 (自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	アジ ア	そ の 他	計
・ 海 外 売 上 高	51,481	17,219	68,701
・ 連 結 売 上 高			227,079
・ 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	22.7	7.6	30.3

前 期 (自 平成 15 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	アジ ア	そ の 他	計
・ 海 外 売 上 高	64,225	18,505	82,731
・ 連 結 売 上 高			281,739
・ 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	22.8	6.6	29.4

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 (1) アジ ア 中国、香港、シンガポール、台湾、タイ、韓国、マレーシア
 (2) そ の 他 ヨーロッパ、北米、アフリカ、オセアニア、中近東、中南米
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。